



新潟県×JICA ～事業実績～



2025年4月現在

新潟県マスコット「トッキッキ」



JICA海外協力隊

派遣中隊員31名 累計1050名

※派遣前自治体表敬を実施した人数とは異なる場合があります。

派遣国	人数	職種
インド	1	日本語教育
エクアドル	1	環境教育
ガーナ	1	学校保健
キルギス	2	コンピュータ技術、青少年活動
コスタリカ	1	環境教育
ジプチ	2	PCインストラクター、体育
ジンバブエ	1	マーケティング
セネガル	1	野菜栽培
ソロモン	1	PCインストラクター
トンガ	1	コミュニティ開発
パナマ	2	小学校教育、障害児・者支援
パプアニューギニア	1	青少年活動
パラグアイ	1	青少年活動
フィリピン	1	食用作物・稲作栽培
ブラジル	2	観光、高齢者介護
ボツワナ	2	コンピュータ技術、小学校教育
ホンジュラス	1	環境教育
マダガスカル	1	コミュニティ開発
ミクロネシア	2	小学校教育、野菜栽培
メキシコ	2	家政・生活改善、環境教育
モザンビーク	2	数学教育、青少年活動
ヨルダン	1	日本語教育
ルワンダ	1	工作機械
合計	31名	



長期研修員 (JICA留学生) 受入れ

国際大学 (171名)
アジア、大洋州、アフリカなど世界各国から
新潟大学 (30名)
エジプト、ガーナ、カメルーン、ケニア、コートジボワール、コンゴ民主共和国、ジプチ、ソマリア、ソロモン、ナイジェリア、ナミビア、パナマ、バヌアツ、パプアニューギニア、東ティモール、ボツワナ、マダガスカル、マラウイ、マリ、南アフリカ共和国、モザンビーク、リビア、ルワンダ
長岡技術科学大学 (2名)
ベトナム
新潟県立大学 (1名)
パプアニューギニア



JICA債 投資表明

(株) 第四北越フィナンシャルグループ
長岡技術科学大学
JAにいがた南蒲
新潟労働金庫
協栄信用組合



連携協定及び覚書等締結状況

2015年5月 国際大学 国際協力事業の推進に関する覚書

2016年1月 第四北越銀行 業務連携・協力に関する覚書

2019年10月 長岡工業高等専門学校 JICA-高専イノベーションプラットフォーム設置の連携協定

2020年7月 長岡工業高等専門学校

長岡モノづくりエコシステムとアフリカを繋ぐリバーイノベーションによるアフリカと地方の課題解決に関する覚書

2021年3月 新潟大学 連携協力推進に係る覚書

2021年4月 長岡市 JICA東京と協定書締結

2024年2月 アフリカ地域のソーシャルイノベーションに関する教育研究の覚書



新潟県マスコット「トッキキ」

新潟県×JICA ～事業実績～



草の根技術協力事業(実施中)

長岡市(長岡産業活性化協会NAZE、長岡高専):モンゴル(2024年5月～2027年4月)～地域活性化～

『新潟・モンゴルの産業変革を担う産業DX人材育成プラットフォームの構築』

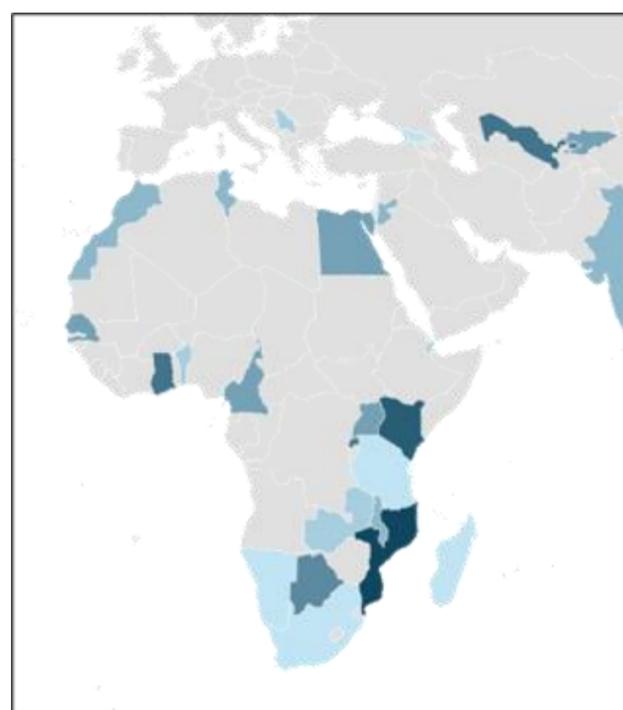
公立大学法人長岡造形大学:ラオス(2022年10月～2025年4月)～協力支援型～

『デザインプロセスを活用した持続的な観光商品の開発及び質向上プロジェクト』

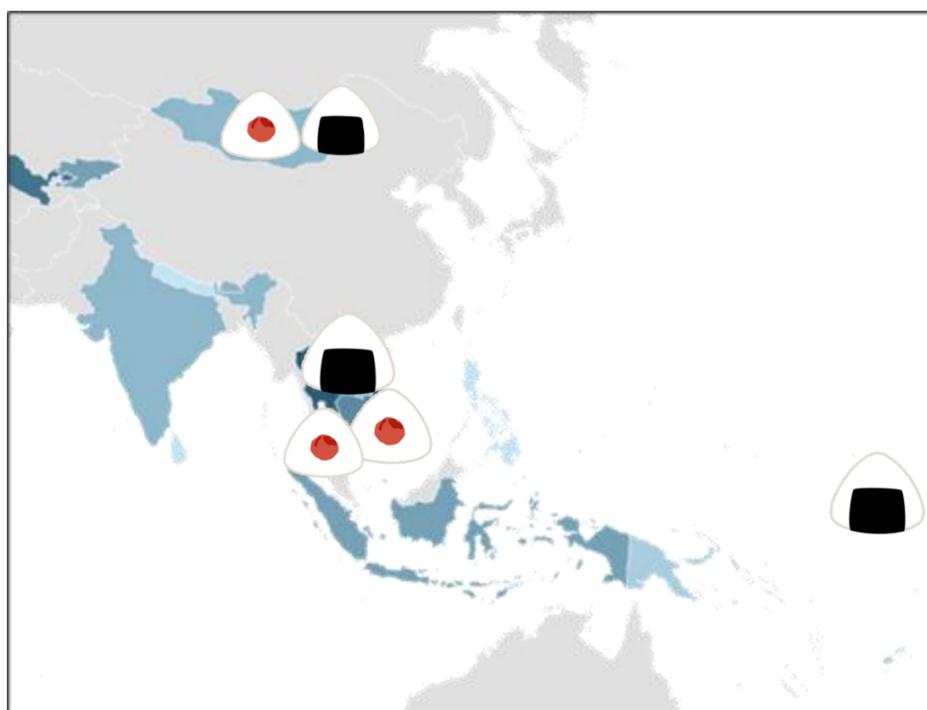
特定非営利活動法人ECOPLUS:ミクロネシア(2023年6月～2025年5月)～協力支援型～

『サステイナブル・タミルの実現に向けた住民参加型エコツーリズム・プロジェクト』

新潟から世界へ!



アフリカ地域



アジア地域



中南米地域



中小企業・SDGsビジネス支援事業(2023年度以降に終了した事業)

スキーム	事業名	企業名	対象国
普及・実証・ビジネス化事業	『燕三条製品の妹ブランドの創出、および燕三条ブランド』 普及・実証・ビジネス化事業(中小企業支援型)	(株)高儀 (株)マルト長谷川工 作所 (株)中條金物 北興商事(株)	ベトナム
案件化調査	余剰米を活用した生分解性プラスチック樹脂の製造及び普及による海洋汚染緩和のための案件化調査	(株)バイオマスレジ ン南魚沼	タイ
普及・実証・ビジネス化事業	道路斜面災害対策技術及び工法に関する普及・実証・ビジネス化事業	(株)プロテックエン 지니어リング	ブータン